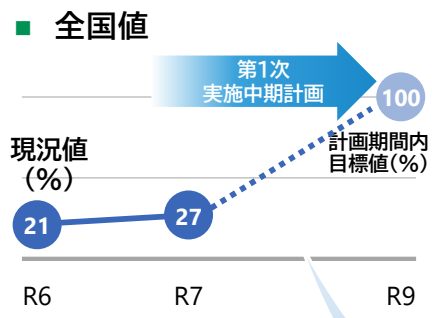
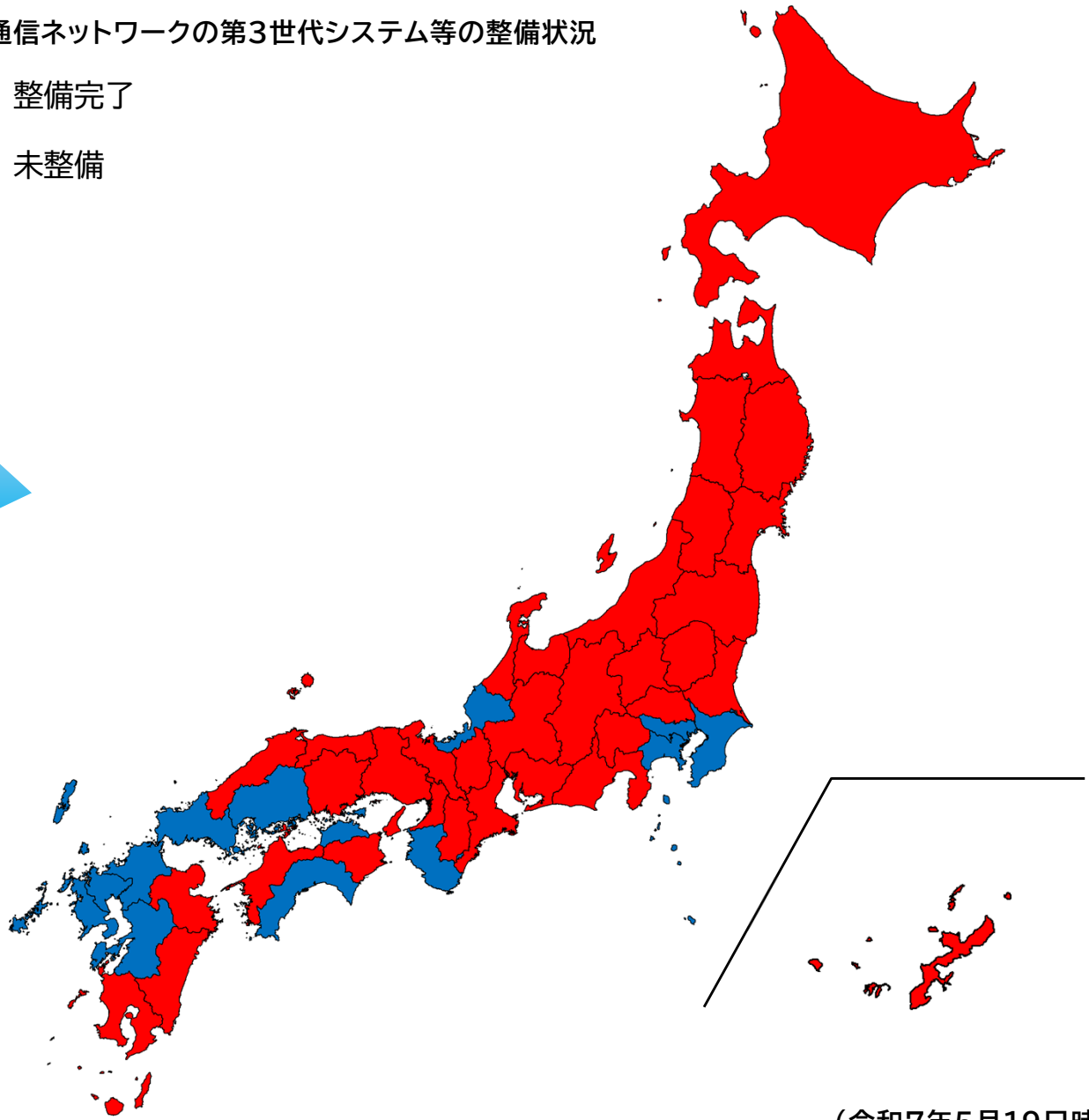
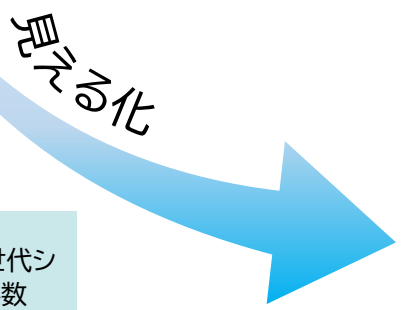
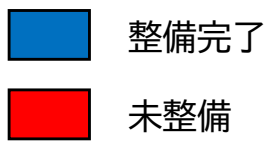


【75】地方公共団体庁舎等における非常用通信手段の確保対策【総務省】

指標名：全国 47 都道府県における、災害時の専用衛星通信網の安定的確保が可能となる地域衛星通信ネットワークの第3世代システム等の整備完了率



■ 都道府県別
※地域衛星通信ネットワークの第3世代システム等の整備状況



(令和7年5月19日時点)

■ 指標の定義

(地域衛星通信ネットワークの第3世代システム等の整備が完了した都道府県数 / 全国47都道府県) × 100

■ ポイント

災害発生時において、地上通信網が途絶した際に外部と連絡を取るため、消防庁と地方公共団体間における地域衛星通信ネットワークの第3世代システム等による非常用通信手段確保を進める。

■ 用語解説

- 地域衛星通信ネットワーク
一般財団法人自治体衛星通信機構が運用する、耐災害性に優れた衛星通信ネットワーク。
- 第3世代システム
地域衛星通信ネットワークの3代目の衛星通信システム。整備費用の低減、通信能力の向上が図られ、令和3年1月から定常運用されている。